

9条改憲NO！ 改憲発議に反対する全国緊急署名

各地でこんな取り組みが ③①

2021年6月15日

9条改憲NO！全国市民アクション 連絡先 メール info@kaikenno.com ☎03-3221-4668

- ◆改憲手続き法「改正」成立に抗議！
- ◆止めてきた改憲議論4年間、手続き法「改正」3年間、世論と運動に確信！
- ◆改憲4項目、緊急事態条項創設の改憲策動阻止の大運動を！
- ◆総選挙で決着を！

6月11日の参議院本会議で国民投票法（改憲手続き法）「改正」法案が可決成立となりました。菅首相が「（憲法改正の）最初の一步」と言い放った同法の成立に抗議します。

2017年5月、安倍首相（当時）が2020年に向け、「憲法を改正する」と宣言し、改憲勢力は安倍改憲の論議を憲法審査会で進めようとした。憲法審査会は、2015年の戦争法審議の過程で与党推薦の参考人を含め「戦争法は違憲」と陳述したことなどから長期にわたり中断していました。それを動かそうと謀り、その「呼び水」として、2018年に自民・公明・維新が提案したものが改憲手続き法「改正」法案でした。改憲しなければ「改正」の必要もないものをです。内容も直前に改正された公職選挙法の改正をそのまま改憲手続き法に取り入れようとするもので、これならだれも反対できないはずと高をくくったの提案でした。

2017年に結成された「9条改憲NO！全国市民アクション」が呼びかけた「安倍9条改憲NO！憲法を生かす全国統一署名」運動、それを引き継ぐ「9条改憲NO！改憲発議に反対する全国緊急署名」運動を軸に、戦争法反対の巨大な運動のひろがりとその発展、市民と野党の共同をひろげることで、安倍改憲案は4年にわたり、改憲手続き法「改正」案は、改憲手続き法の根本的な欠陥に何一つ触れていないことへの批判とも相まって、改憲勢力にとっては「呼び水」どころか「足かせ」となり、実に3年間議論でませんでした。そして安倍氏は退陣に追い込まれました。

今こうした世論と運動、市民と野党の共同の運動の発展と力に強い確信が広がり、期待も高まっています。

コロナ禍の収束が見通せないなか、市民の不安に付け込んで改憲勢力は、自民党の改憲4項目や緊急事態条項の創設を狙っています。下村自民党政調会長や加藤官房長官までもが、「コロナはチャンス」などと、何としても改憲をやり遂げようというねらいを正直に語っています。コロナまん延は憲法のせいでは

もちろんなく、災厄をこうむらせたのは歴代自民党政権による憲法じゅうりんの悪政の結果に他なりません。世論は、「コロナ対策は憲法を変えて行なえ」などと望んでいないことは明らかです。

改憲許すな、改憲4項目ストップ、緊急事態条項創設反対の声と運動をコロナ禍のもと、感染拡大に注意を払いつつ、工夫し堂々と推進しようではありませんか。

改憲策動をストップさせる近道は、秋までに行われる総選挙で改憲勢力を少数に追い込み、決着をつけることです。

安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合は6月14日、社会民主党、立憲民主党、日本共産党、国民民主党、沖縄の風、碧水会の4党2会派へ「衆議院総選挙における立憲野党共通政策の提言」(「1. 憲法に基づく政治の回復」など6項目)を手渡し、それぞれと懇談しました。改憲反対の世論と運動を大きくし、諸要求・諸課題とも結び、市民と野党の共同、野党の共闘を強め、政権交代を実現しようではありませんか。(H)

国会提出(国会受理)署名数の最新情報

改憲発議に反対する全国緊急署名 ①	134万1897人分
憲法を生かす全国統一署名 ②	1017万8575人分
「憲法署名」合計 (①+②)	1152万0472人分

(2021年6月15日0時現在)

各地の取り組みから

北海道 「憲法に書き加えたり、変える必要はない！」 **札幌市西区**

札幌市西区で活動する戦争をさせない札幌西区民の会は6月9日、地下鉄琴似駅前前で185回目の宣伝・署名行動を繰り広げました。

この日の行動では、「9条改憲NO! 改憲発議に反対する全国緊急署名」への協力を呼びかけ、「戦争は最大の人権侵害 改憲を許すな」の大横断幕やプラスターなどを掲げ宣伝しました。高齢の男性が「戦争をしないと誓った憲法に何も加える必要はない。コロナ禍のなかオリンピックは中止するしかない」ときっぱり言って署名しました。

北海道 国民投票法「改正」案、土地規制法案に反対 **札幌市**

北海道憲法共同センターは6月9日、札幌市内で「9の日行動」を取り組みました。

行動では「改憲こそ不要不急 国民投票法改正案採決に反対」「『戦時』さながら、重要土地規制法案反対」を訴え、署名の協力を呼びかけました。

北海道 サイレントスタンディングで「9条守れ」 **釧路九条の会**

釧路九条の会は6月9日、市内釧路川をまたぐ幣舞橋(ぬさまいばし)で定例の「9の日行動」を繰り広げました。今回はコロナ禍のもと、マイク宣伝は止めて、サイレントスタンディングでプラカードや横断幕で訴えました。

同会は、北海道教育大学元学長や社会党元北海道議、牧師、病院長、被爆者協会会長、舞踏家ら広範な人たちの呼びかけで2006年3月に結成されて以来、宣伝や集会、署名行動を続けています。

青森 軍拡許さぬ! 憲法守ろう! 署名を訴え **青森市茶屋町の会**

青森市の9条を守る茶屋町の会は6月9日、青森市内で戦争する国づくりに反対しようと呼びかける街頭宣伝を行いました。

ハンドマイクで菅政権がコロナ禍のもと、オリンピックを強行しようとしていることを批判するとともに、大軍拡予算、アメリカと共に対中国武力準備などを進めていることを糾弾しました。

「平和憲法を守ろう」ののぼりやプラカードを掲げ、署名への協力も呼びかけました。

東京 コロナ対策は憲法で 手続法成立に抗議 ウイメンズアクション 戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会は6月11日、有楽町イトシア前で6月度のウイメンズアクションを取り組みました。

行動には31人が参加、改憲発議反対署名の呼びかけに5人が応えました。リレートークでは、この日参議院本会議で改憲手続法「改正」案が可決成立したことに抗議するとともに、コロナ禍のもとで改憲ではなく、憲法を生かすことこそ求められていること、コロナ禍のなかで女性が性暴力や失業などもっとも深刻な被害を受け、その根底には日本社会の根深い女性差別があること、オリンピックは中止しかないことなどが告発されました。

高橋千鶴子日本共産党衆議院議員、福島瑞穂社会民主党参議院議員も参加し訴えました。

長野 憲法会議と護憲連合が共同して9の日行動 **長野市**
長野県憲法会議と長野県護憲連合は6月9日、長野駅前「9の日行動」を取り組みました。

行動には30人が参加し、横断幕やプラカードを掲げ、参議院憲法審査会での国民投票法改正案の採決強行に抗議の声をあげました。リレートークでは憲法会議、護憲連合の代表、長野市議会議員らが訴えました。

愛知 猛暑の中、スーパー前で署名呼びかけ **名古屋市みずほ九条の会**
名古屋市瑞穂区で活動するみずほ九条の会は6月9日、気温30度を超える中、恒例の9日知の宣伝行動を展開しました。

リレートークではみずほ九条の会の代表世話人やあいち九条の会代表世話人、会員らが、国民投票法改正法案強行許すな、検察庁法改正案をつぶしたように声をあげ続けよう、オリンピックは中止に、高齢者の医療費倍加法案反対などを次々訴えました。

愛媛 戦争する国づくり直結の悪法許さない！ **松山市**
憲法9条をまもる愛媛県民の会は6月9日、松山市の伊予鉄松山市駅前で定例の宣伝を行いました。行動には6人が参加しました。

宣伝では、国民投票法（改憲手続法）改定案や土地利用規制法案など戦争する国づくりにつながる法案に対し、力合わせ反対し、憲法9条を守ろうと呼びかけました。

フラワーデモ—6月11日の各地の取り組みから

【前橋市】群馬県庁前交差点で13人が行動。花やアクセサリー、「性暴力を許さない」「女性の尊厳が守られる社会を！」のプラカードやレインボーボードを掲げサイレントスタンディング。

群馬県内ではこのほか、高崎市、草津町でフラワーデモが行われました。

【さいたま市】「フラワーデモ埼玉」の呼びかけで、浦和駅東口でサイレントスタンディ

ングが取り組まれました。「性暴力を許さない！ 刑法の改正を」「オリ・パラ中止！コロナ対策優先に」などのプラカードを掲げてアピール。

【名古屋市】名古屋市中区の久屋大通公園で花を手にした 30 人が参加して訴えました。この日は同所での行動開始から 2 年目に当たり、「開始当時、名古屋でもフラワーデモをやると聞きいてもたってもいられず参加した。思いを共有できる人がいると知って日々を過ごす支えができた。後遺症や心の傷は治らないが、社会が変わりつつある今、ここに居られて幸せ」と語る人もいました。

【長野県岡谷市】「フラワーデモ岡谷」がレイクウォーク岡谷前でサイレントスタンディングを取り組みました。昨年から 7 回目。告知のツイッターを見て初参加の人もおり、この人からは翌日、「また参加できたら」とのコメントが寄せられました。「性交同意年齢 16 歳に引き上げを」などのカラフルなプラカードや立憲民主党の国会議員の発言、法制審の動きに抗議するプラカードも掲げられました。

【富山市】富山駅前に 6 人が参加してアピールしました。真っ赤なバラ、ひまわりの花などを手に手に、「性暴力に対する正しい理解、正しい教育、正しい法的措置を」「#MeToo」のプラカード掲げ呼びかけました。

【佐賀市】フラワーデモ@佐賀の呼びかけで、佐賀駅南・まちかど広場で性暴力反対のアピール行動が行われました。プラカードを掲げ市民に訴えるとともに、合唱団「パッソアパッソ」のメンバーも参加、ジェンダー平等や LGBT 差別をなくすことをうたった「いのちをうたおう」を披露しました。

【東京】東京駅前で取り組まれた行動では、手に花を持ち集まった人たちが次つぎスピーチしました。呼びかけ人で作家の北原みのりさんは立憲民主党の本多衆院議員が、「14 歳と 50 歳が性交して捕まるのはおかしい」という趣旨の発言をしたことにフラワーデモとして抗議します」と訴えました。作家の雨宮処凛さんはコロナ禍のもとで深刻になっている女性の貧困について、先に開いた相談会の様子を紹介しながら告発しました。

参加者は口々に「あきらめずに声をあげ続けよう」と呼びかけました。

【福岡県久留米市】JR 久留米駅コンコースで、花やプラカードをかかげたサイレントスタンディングが取り組まれました。